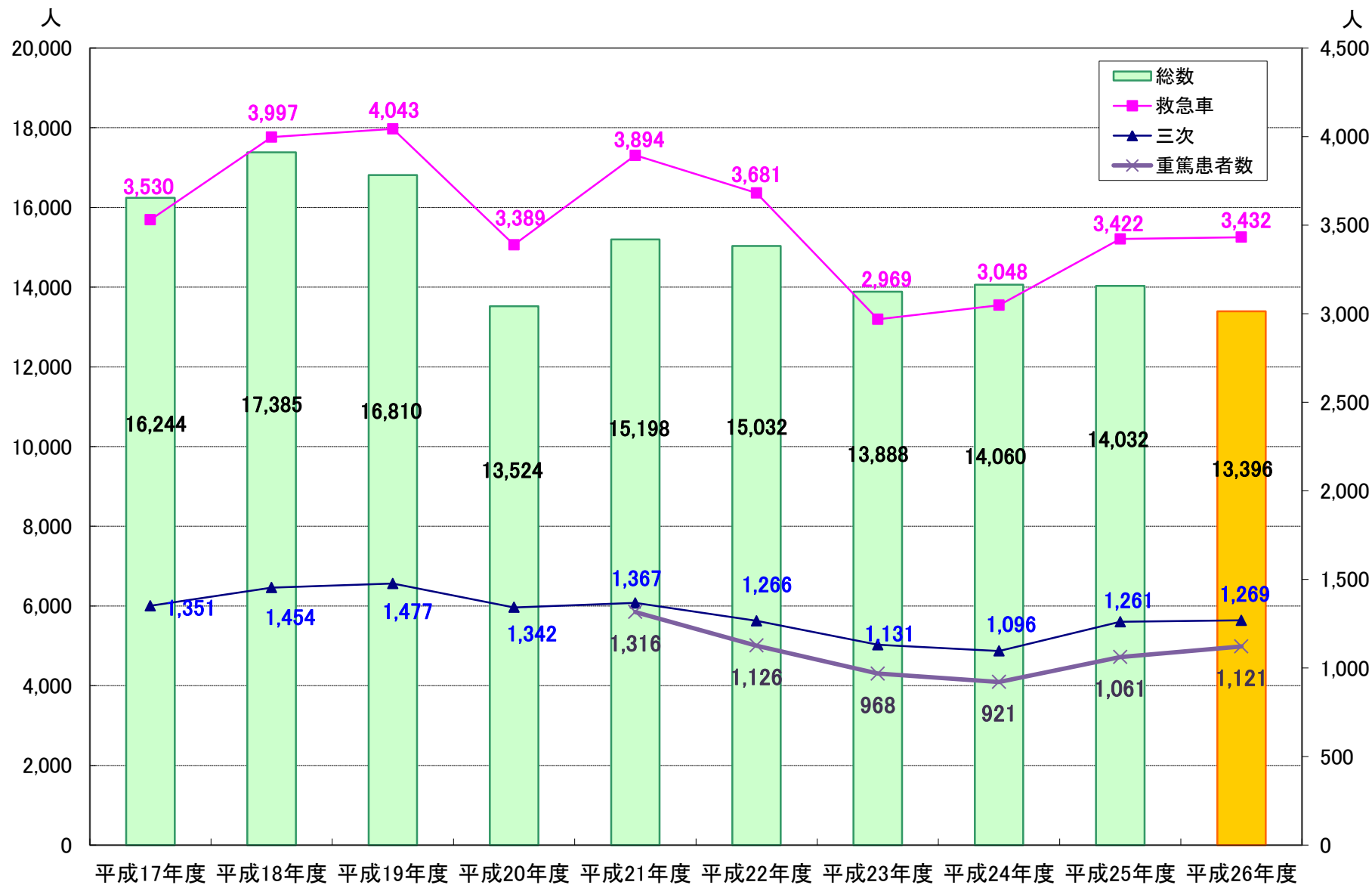


1. 救命救急センター取扱患者年度別推移(総数・救急車・三次)

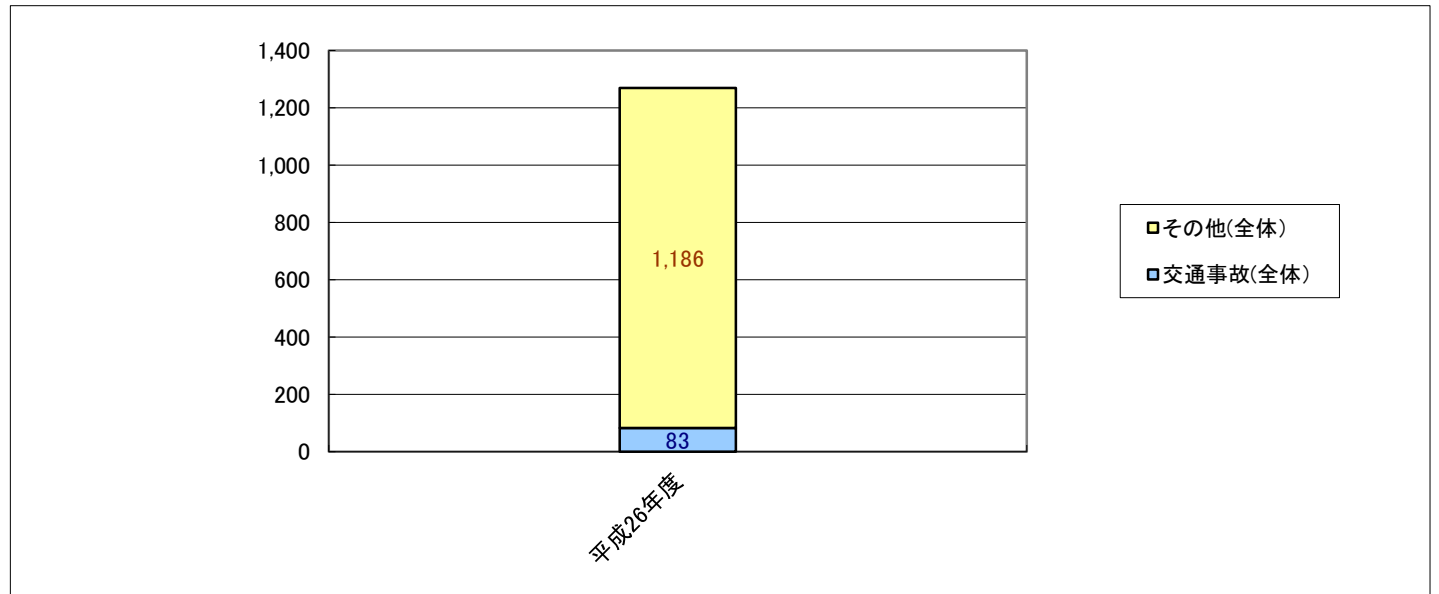


※三次:救命救急入院料を算定した患者数
 ※重篤患者数:厚労省による救命救急センター現況調査において、指定する基準を満たす重篤な患者の数(H20年度より)

2. 救命救急センター取扱三次患者年度別推移(救急区分別)

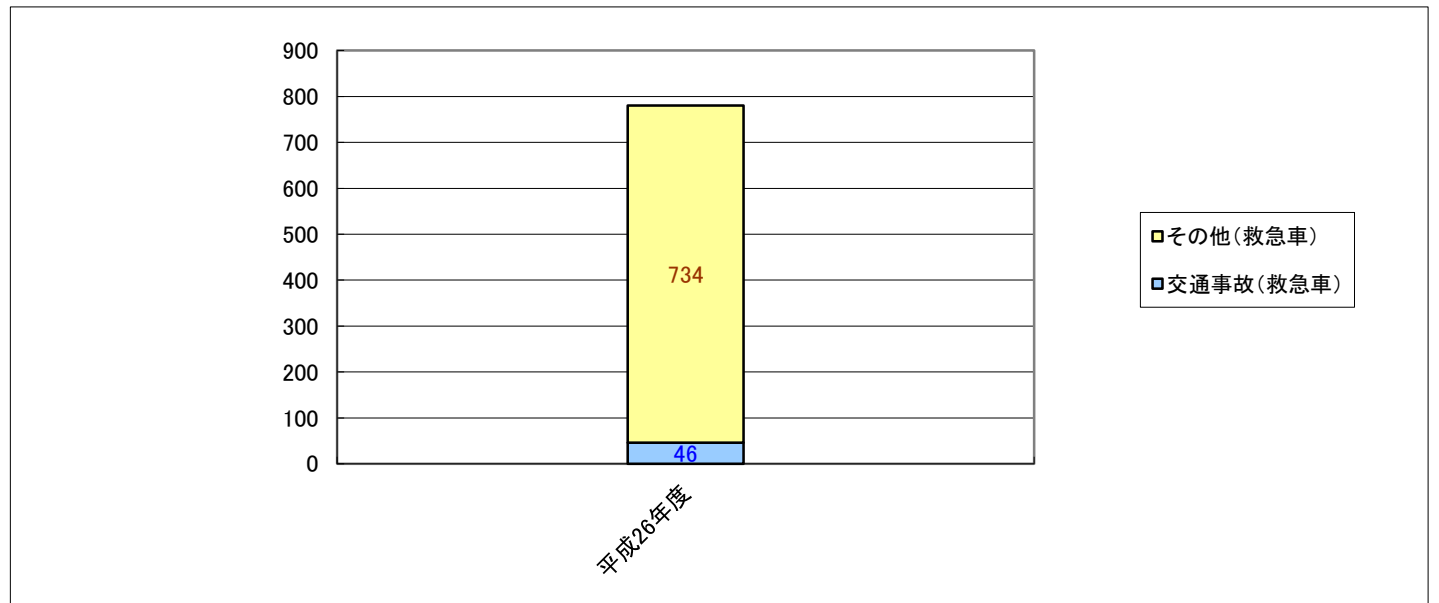
総数 平成26年4月から平成27年3月まで

救急区分内訳		合計	月平均
交通事故	三次	83	6.9
	その他	352	29.3
その他	三次	1,186	98.8
	その他	11,775	981.3
合計	三次	1,269	105.8
	その他	12,127	1,010.6
総合計		13,396	1,116.3

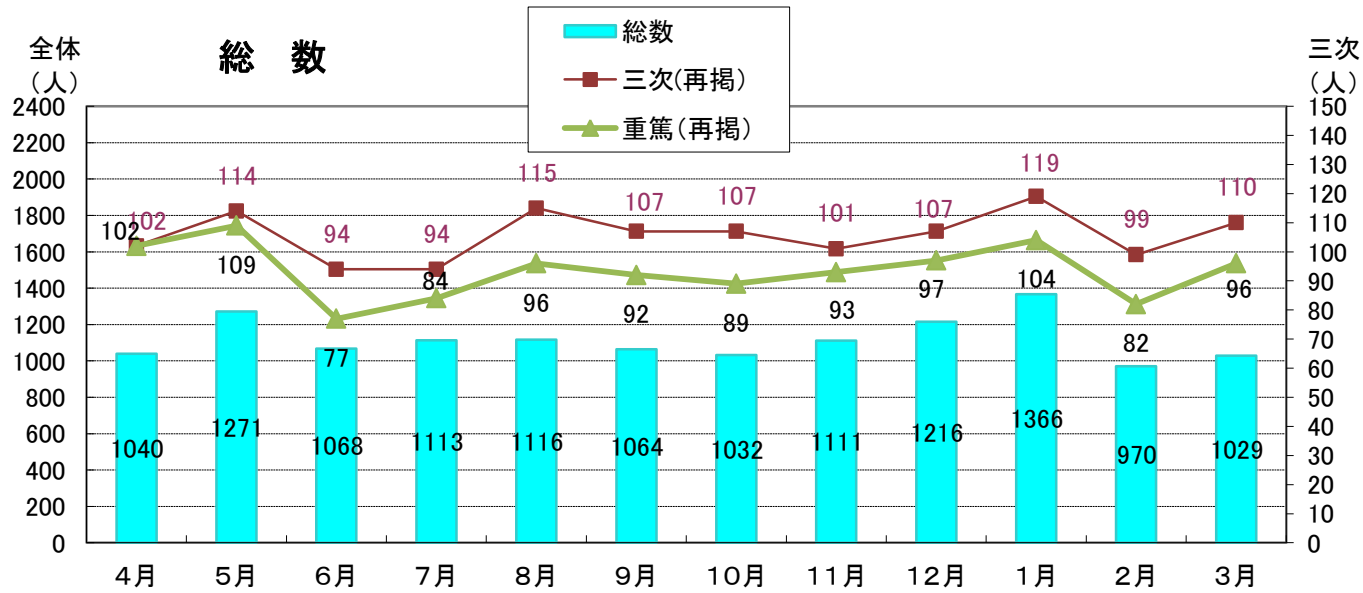


救急車 平成26年4月から平成27年3月まで

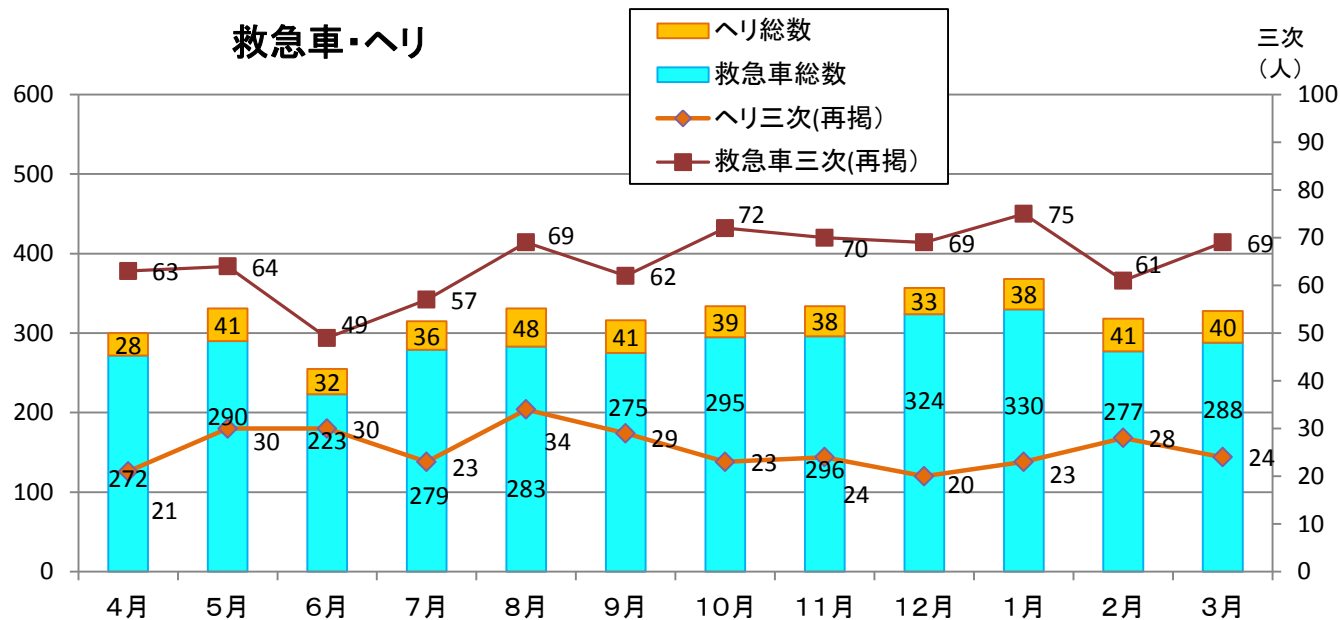
救急区分内訳		合計	月平均
交通事故	三次	46	3.8
	その他	203	16.9
その他	三次	734	61.2
	その他	2,449	204.1
合計	三次	780	65.0
	その他	2,652	221.0
総合計		3,432	286.0



3. 救命救急センター月別取扱患者数

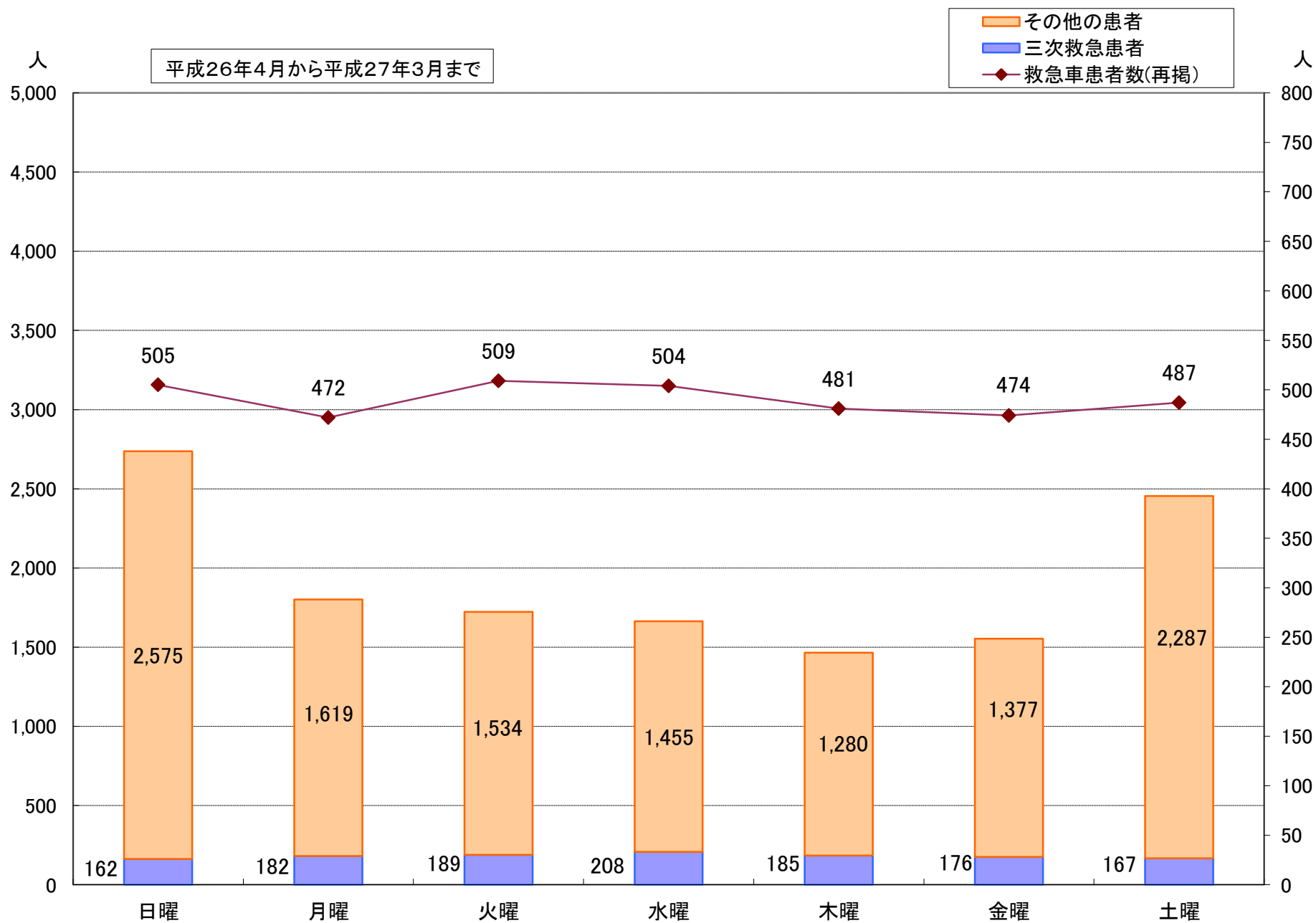


総数	13,396人
三次	1,269人
重篤患者数	1,121人

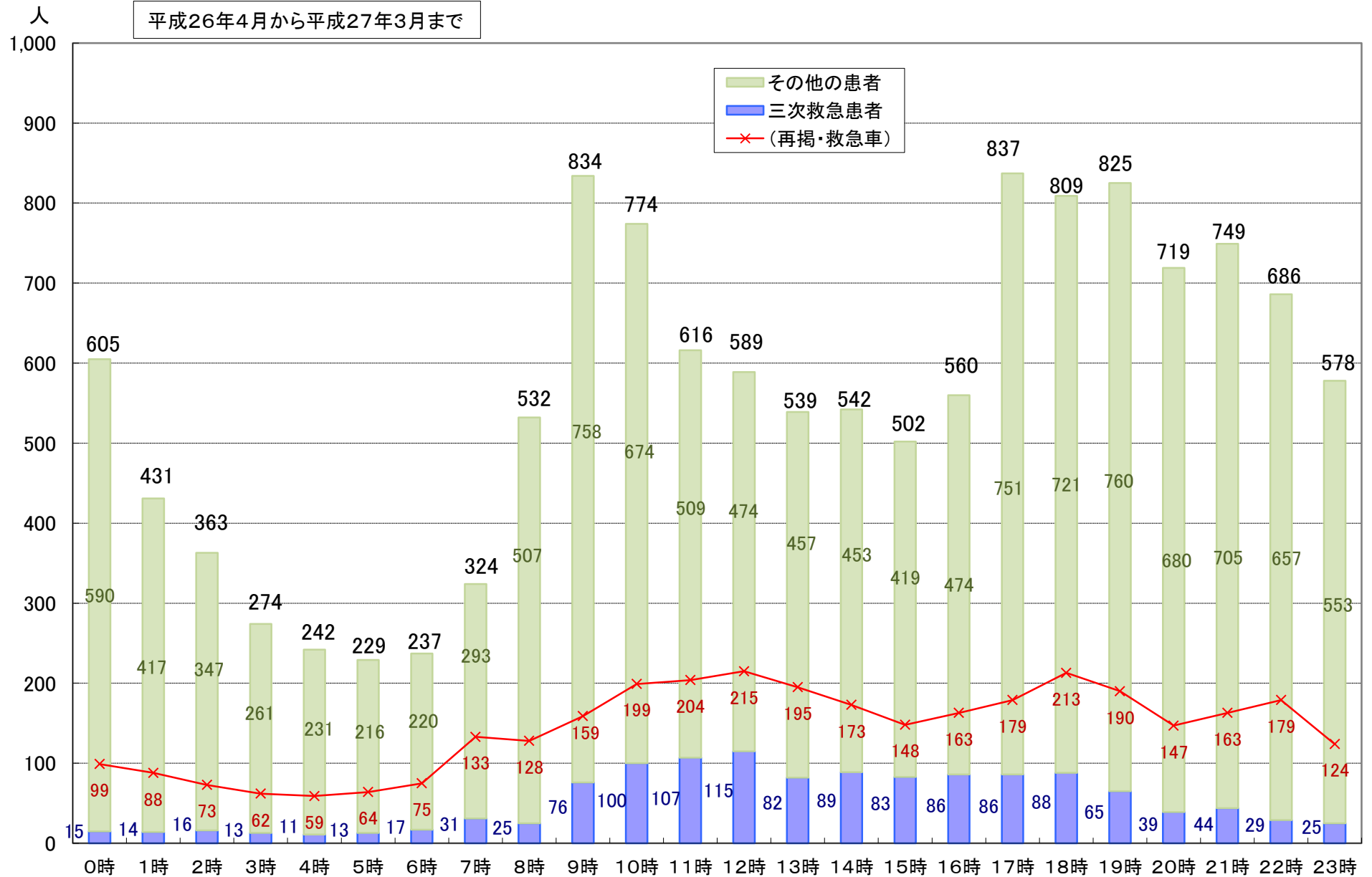


救急車総数	3,432人
救急車三次	780人
へり総数	455人
へり三次	309人

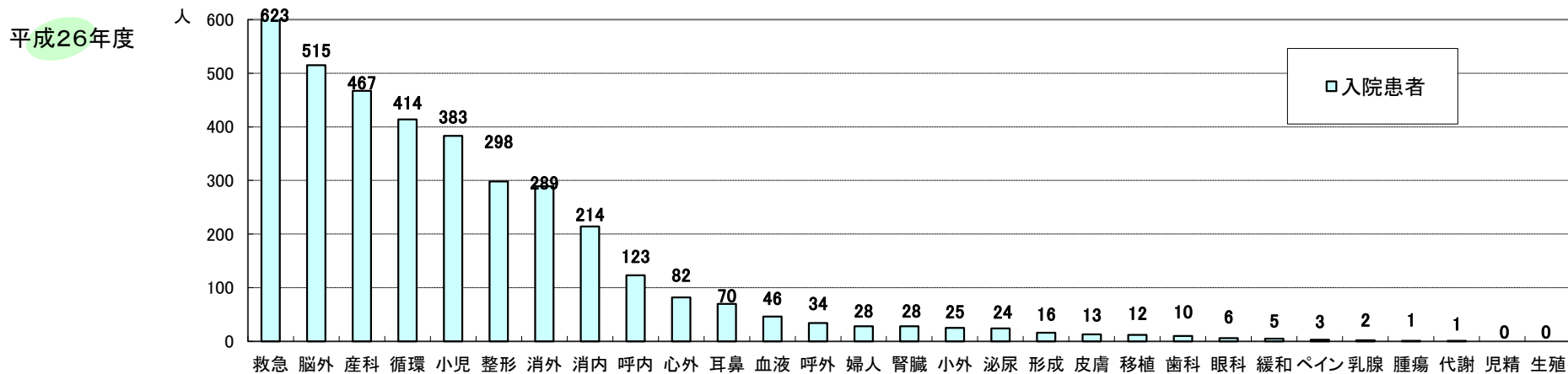
4. 曜日別救急患者・救急車患者数調



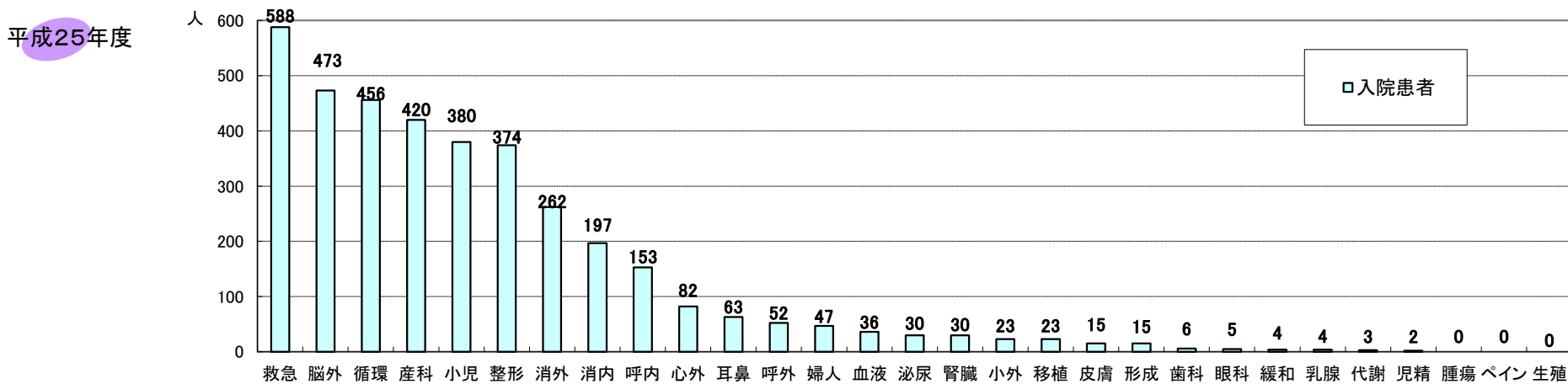
5. 時間帯別救急患者数調



6. 平成26年度 診療科別救急患者数調



H26	救急	脳外	産科	循環	小児	整形	消外	消内	呼内	心外	耳鼻	血液	呼外	婦人	腎臓	小外	泌尿	形成	皮膚	移植	歯科	眼科	緩和	ペイン	乳腺	腫瘍	代謝	児精	生殖	合計
入院患者	623	515	467	414	383	298	289	214	123	82	70	46	34	28	28	25	24	16	13	12	10	6	5	3	2	1	1	0	0	3,732

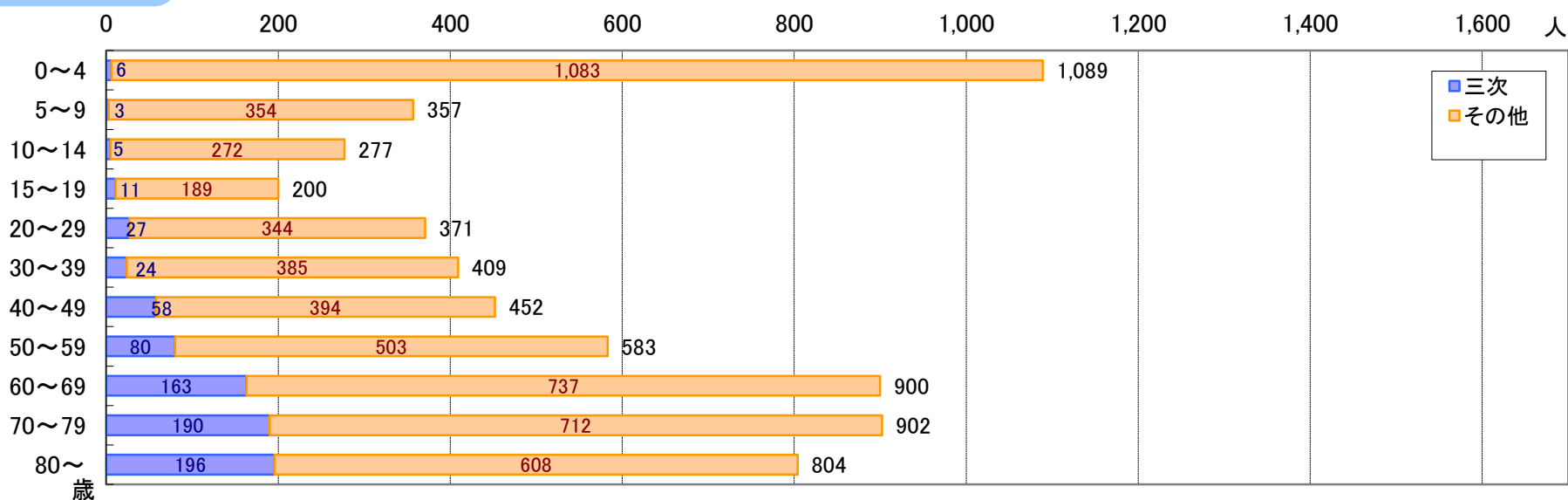


H25	救急	脳外	循環	産科	小児	整形	消外	消内	呼内	心外	耳鼻	呼外	婦人	血液	泌尿	腎臓	小外	移植	皮膚	形成	歯科	眼科	緩和	乳腺	代謝	児精	腫瘍	ペイン	生殖	合計
入院患者	588	473	456	420	380	374	262	197	153	82	63	52	47	36	30	30	23	23	15	15	6	5	4	4	3	2	0	0	0	3,743

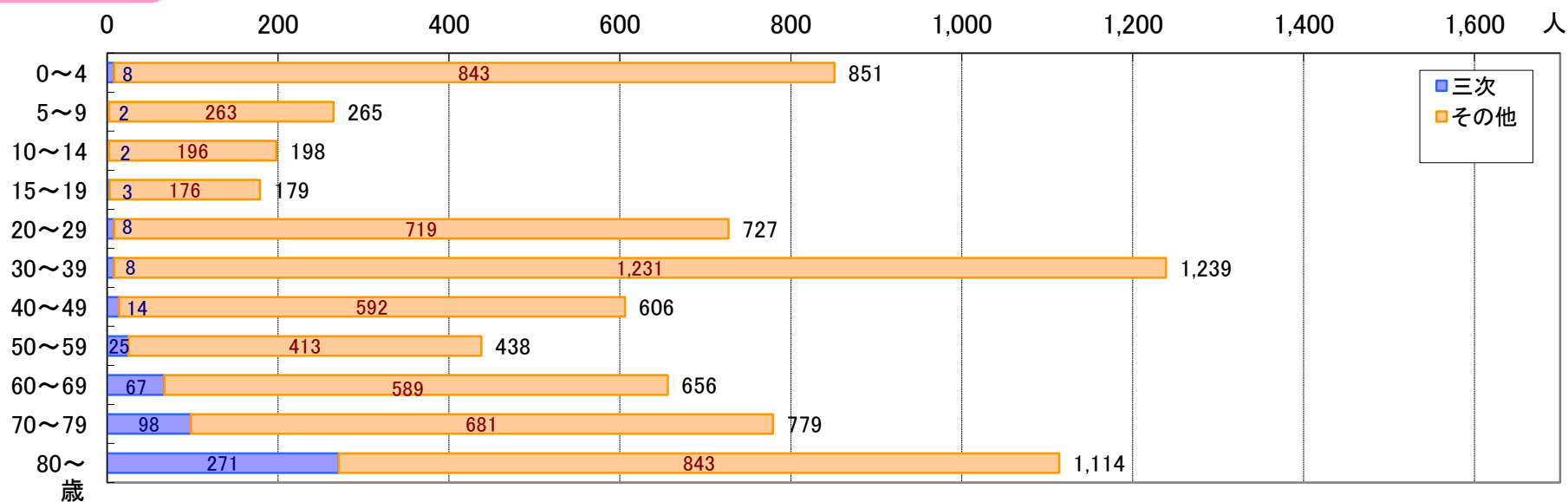
7. 年齢別・男女別取扱患者数

(平成26年4月から平成27年3月まで)

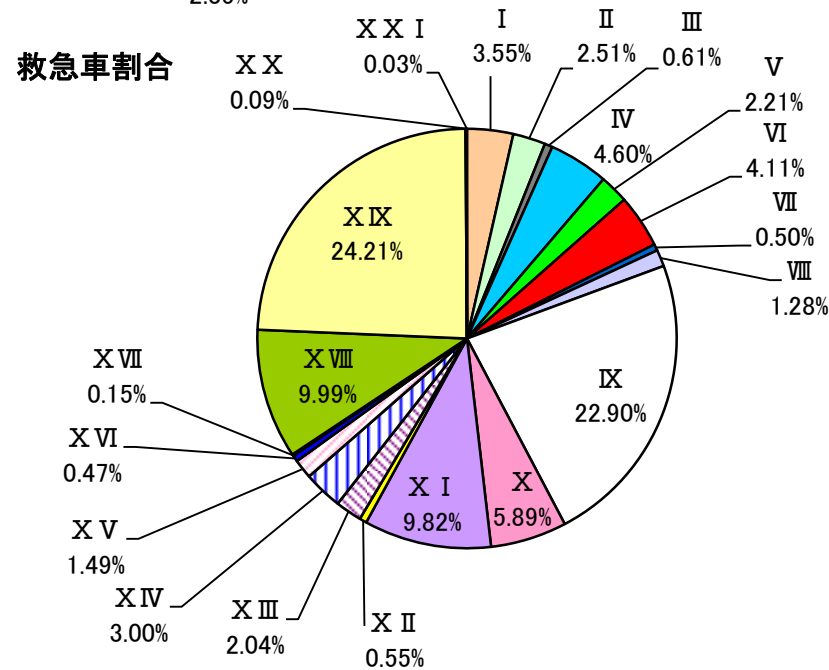
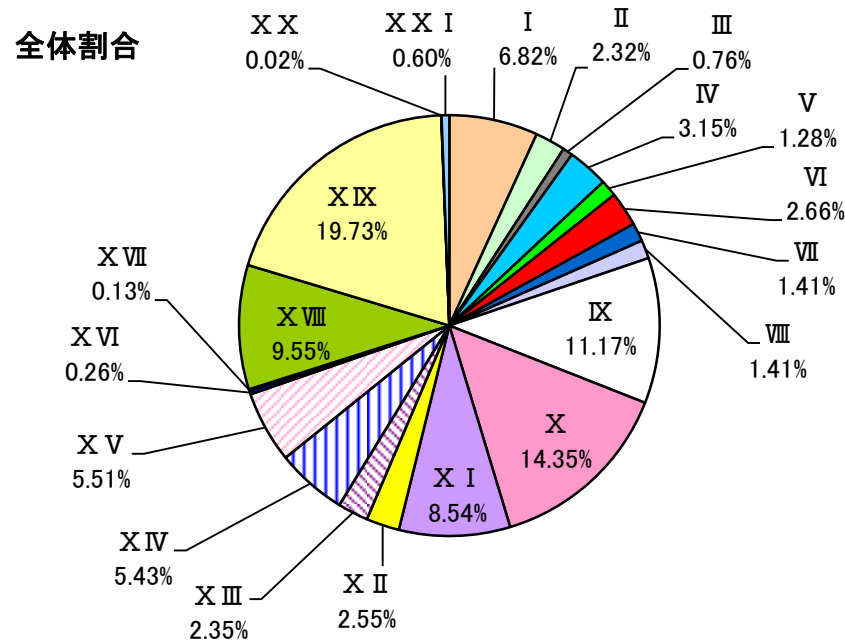
男 6,344人



女 7,052人



8. 疾病別取扱患者数

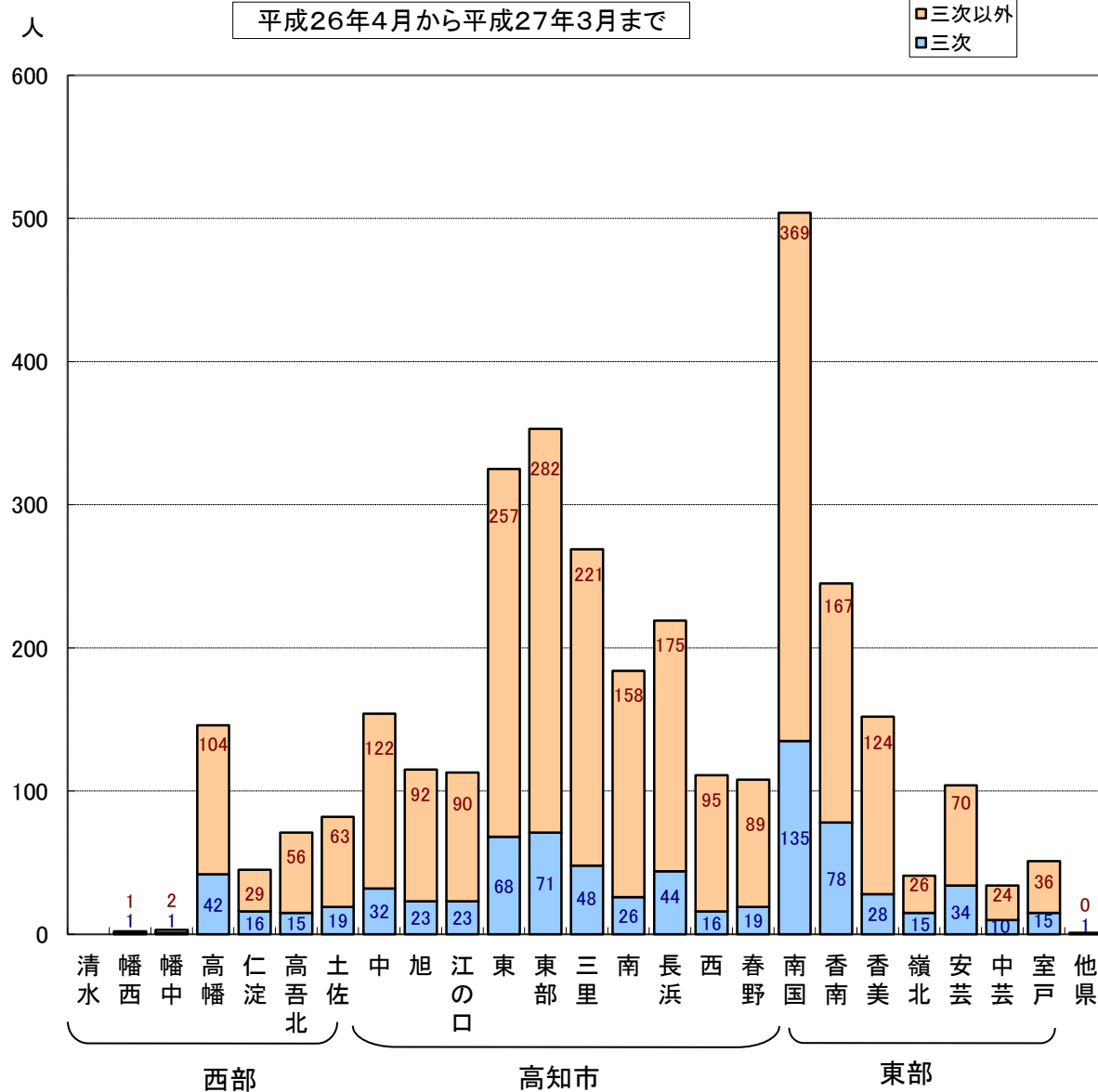


平成 26 年度

疾病区分		全体	救急車
I	感染症及び寄生虫症	913	122
II	新生物	311	86
III	血液及び造血器の疾患並びに免疫機構の障害	102	21
IV	内分泌、栄養及び代謝疾患	422	158
V	精神及び行動の障害	171	76
VI	神経系の疾患	356	141
VII	眼及び付属器の疾患	189	17
VIII	耳及び乳様突起の疾患	189	44
IX	循環器系の疾患	1) 1,497 2) 786	
X	呼吸器系の疾患	1,922	202
X I	消化器系の疾患	1,144	337
X II	皮膚及び皮下組織の疾患	341	19
X III	筋骨格系及び結合組織の疾患	315	70
X IV	尿路性器系の疾患	728	103
X V	妊娠、分娩及び産じょく	738	51
X VI	周産期に発生した病態	35	16
X VII	先天奇形、変形及び染色体異常	18	5
X VIII	症状、徴候及び異常臨床所見・異常検査所見で他に分類されないもの	1,279	343
X IX	損傷、中毒及びその他の外因の影響	2,643	831
X X	傷病及び死亡の外因	3	3
X X I	健康状態に影響をおよぼす要因及び保健サービスの利用	80	1
合計		13,396	3,432

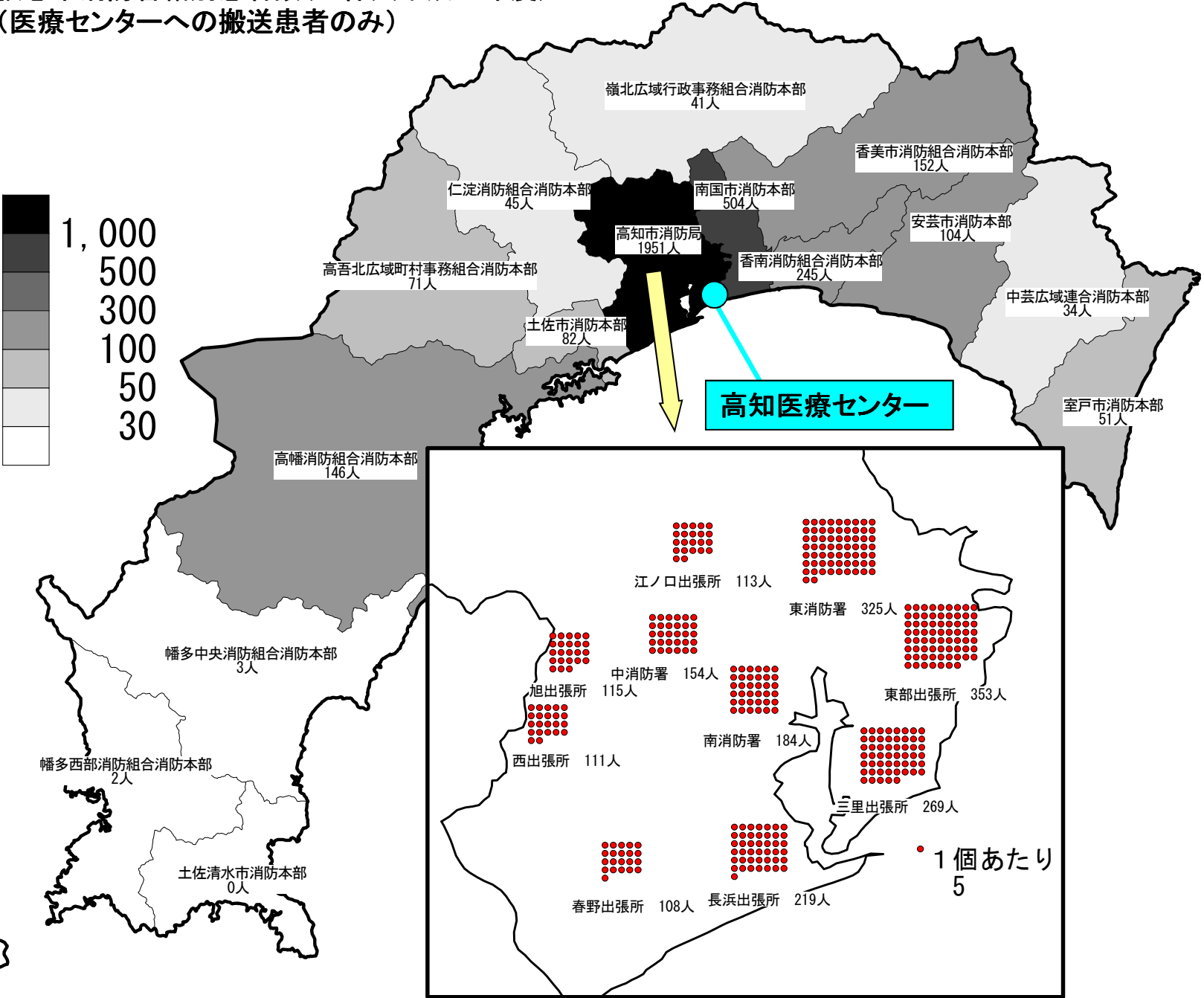
※脳血管疾患
1) 485 件
2) 265 件 を含む

9. 平成 26 年度 救急車地域別搬入患者数

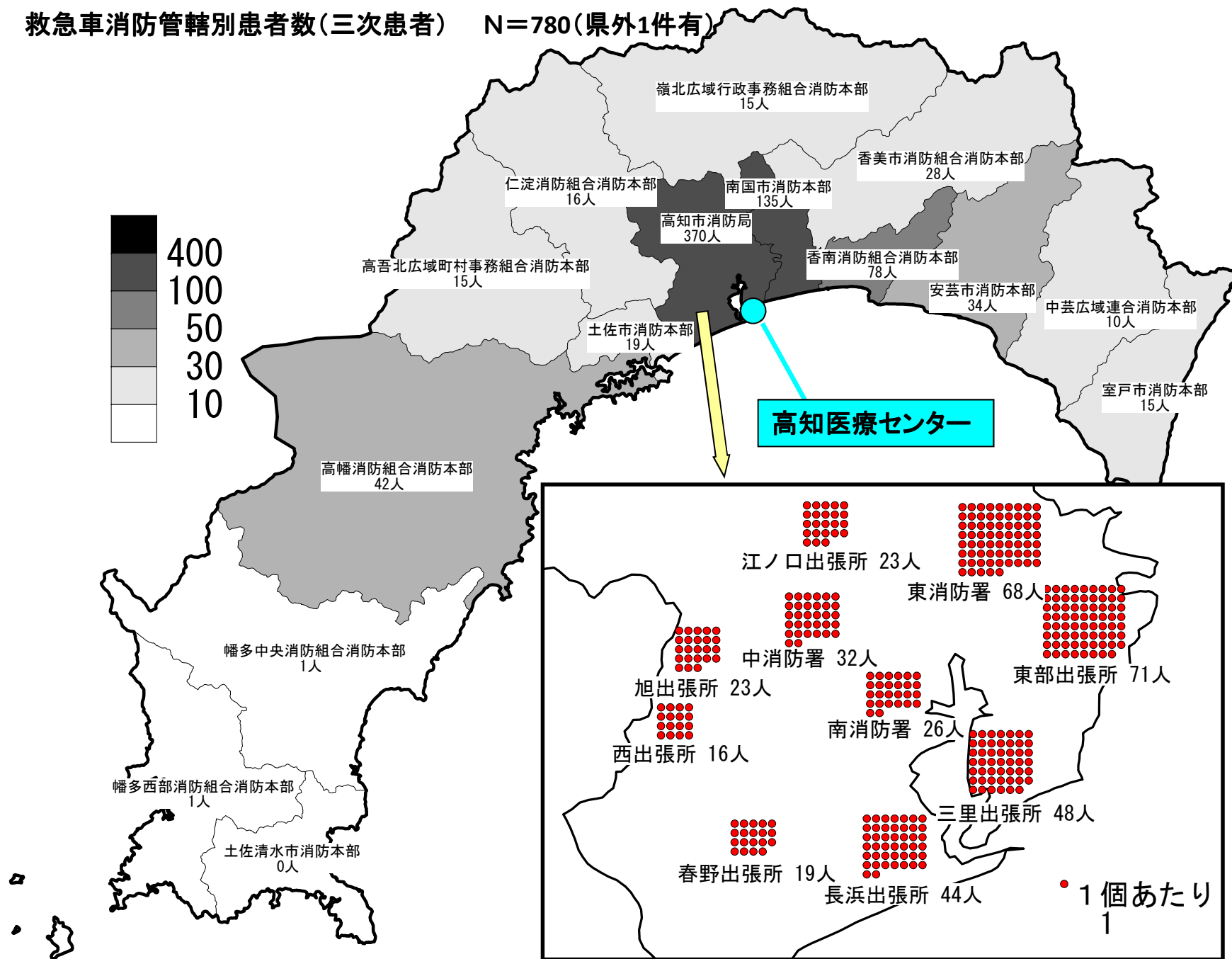


		全体	三次	三次以外
西部	清水	0	0	0
	幡西	2	1	1
	幡中	3	1	2
	高幡	146	42	104
	仁淀	45	16	29
	高吾北	71	15	56
	土佐	82	19	63
	合計	349	94	255
	%	10.2%	12.1%	9.6%
高知市	中	154	32	122
	旭	115	23	92
	江の口	113	23	90
	東	325	68	257
	東部	353	71	282
	三里	269	48	221
	南	184	26	158
	長浜	219	44	175
	西	111	16	95
	春野	108	19	89
	合計	1,951	370	1,581
%	56.8%	47.4%	59.6%	
東部	南国	504	135	369
	香南	245	78	167
	山田	152	28	124
	嶺北	41	15	26
	安芸	104	34	70
	中芸	34	10	24
	室戸	51	15	36
	合計	1,131	315	816
	%	33.0%	40.4%	30.8%
	小計	3,431	779	2,652
%	100.0%	99.9%	100.0%	
その他	他県	1	1	0
	合計	1	1	0
	%	0.0%	0.1%	0.0%
総合計	3,432	780	2,652	
%	100%	100%	100%	

救急車消防管轄別患者数(全体)(平成26年度) N=3432
 (医療センターへの搬送患者のみ)



救急車消防管轄別患者数(三次患者) N=780(県外1件有)



10. 平成26年度 救命救急センター事業

講義・実習	センター会議・症例検討会	院外会議・研修会
5/12～6/6 救命救急士就業前病院実習(2名)	4/28 第69回高知医療センター救急症例検討会 ・開口障害を主訴とした破傷風の1例 ・急性心筋梗塞における心臓リハビリテーションの看護 ・急性期脳卒中 当院での新しい試み	参加者 90名
5月～6月 高知県消防防災航空隊病院研修(9名)	5/26 第70回高知医療センター救急症例検討会 ・救命救急センターにおける早期離床への介入 ・救急外来で緊急穿頭術を行ったヘリ搬送の一例 ・地域医療における高知県でのICTの活用	参加者 81名
6/9～7/4 救命救急士就業前病院実習(2名)	6/14～6/15 第12回高知外傷セミナー -JPTECプロバイダーコース- 【高知医療センターにて開催】	受講生 18名
	6/23 第10回ドクターヘリ事後症例検討部会 ・高知県ドクターヘリの活動実績について ・伐採現場での救助事案における活動 ・頭部外傷の救急活動 ～緊急穿頭術を行った奨励から現場活動を振り返る～ ・意識障害の診断に苦慮した1例 ・当センターにおけるヘリ救急の現状	参加者 93名
7/7～8/4 救命救急士就業前病院実習(1名)	6/28 第1回高知医療センターICLS指導者養成ワークショップ	受講生 19名
	6/29 平成26年度第1回高知医療センターICLSコース	受講生 24名
7/28～8/4 救命救急士研修所生養成課程(2名)	7/28 第144回救急医療症例検討会 【高知医療センターにて開催】 ・救命救急士就業前病院実習 救命救急士の「第六感」? ～症例から学ぶ傷病者観察 ・救命救急センターにおけるせん妄への介入 ・複数傷病者事案における連携 学校・消防・病院 小学生の複数熱中症事案 ～あの日院内では～	参加者 94名
8/7～12/3 救命救急士再教育に係る病院実習(15名)		
8/11～9/5 救命救急士就業前病院実習(1名)		
8/21～10/27 救命救急士再教育に係る病院実習(11名)	8/25 第71回高知医療センター救急症例検討会 ・災害時の救急搬送 ～顔面外傷の1例～ ・院内トリアージにおける問診とフィジカルアセスメントの重要性～診察中にCPAとなった自力来院患者症例を振り返って～ ・顔面外傷搬送のABC	参加者 81名
9/29～10/10 自衛隊救命救急士等病院実習(6名)	9/29 第11回ドクターヘリ事後症例検討部会 ・高知県ドクターヘリの活動実績について ・複数傷病者事案に対する現場活動の考察 ～全傷病者接触が有効であった3例～ ・乗用車の単独事故により負傷者3名を「ドクターヘリ」と「りょうま」で搬送した1例 ・救命救急士から見た消防防災ヘリとドクターヘリの連携	参加者 102名
10/14～12/12 救命救急士再教育に係る病院実習(9名)		
10/14～3/19 救命救急士再教育に係る病院実習(26名)	10/25 平成26年度第2回高知医療センターICLSコース	受講生 18名
	10/27 第72回高知医療センター救急症例検討会 ・急性大動脈解離における内科的治療症例の看護 ・現着時意識清明のけいれん事案 ・失神	参加者 73名
	11/25 第148回救急医療症例検討会 ・ショックを認める傷病者の病院連絡を考える ①呼吸困難を主訴とした一例 ②腹痛を主訴とした一例	参加者 106名
12/4～12/5 消防職員専科教育(救急科)病院実習(8名)	平成26年度第2回救命救急センターセミナー 『サンダーバード作戦』 八戸市立市民病院 救命救急センター長 今明秀先生	

9/1
救命救急センター連絡協議会

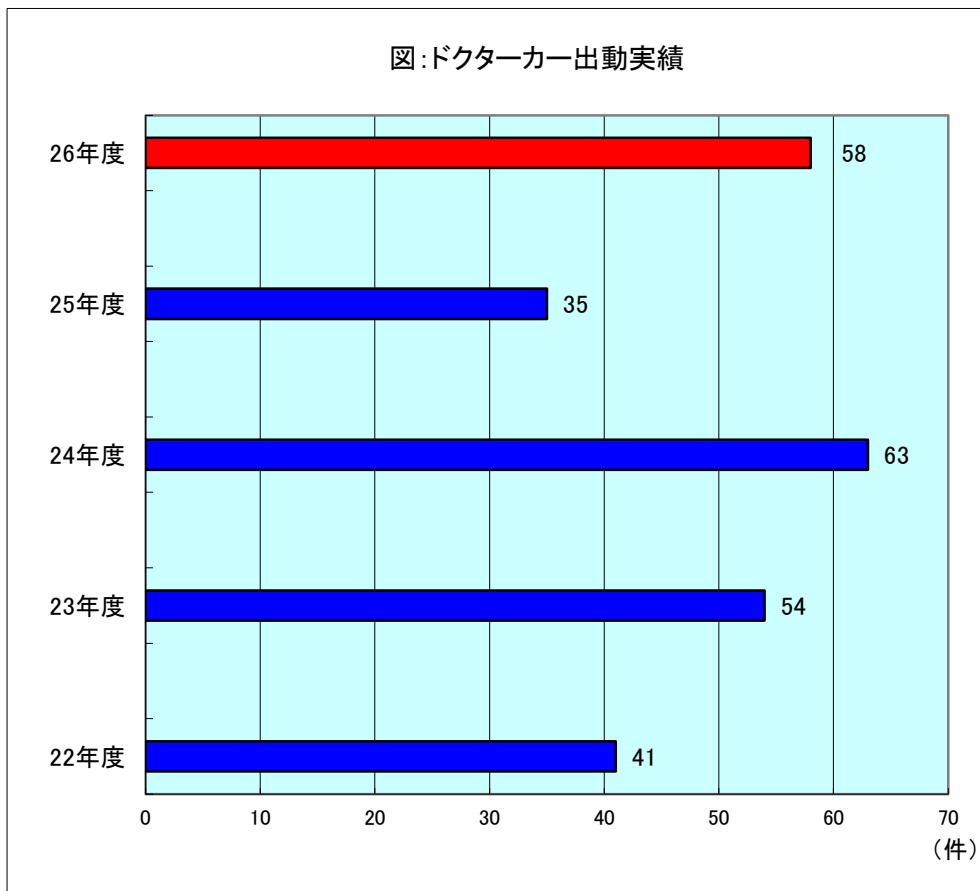
10/28
全国救命救急センター長会議
第42回日本救急医学会総会・学術総会

講義・実習	センター会議 ・ 症例検討会	院外会議 ・ 研修会
1/13 ～2/9 救急救命士就業前病院実習(1名)	12/22 第12回ドクターヘリ事後症例検討部会 参加者 98名 ・HEM-Netシンポジウム『ドクターヘリと消防防災ヘリの協力体制の強化への参加報告』 ・脳梗塞の3例 めざせ後遺症ゼロ！ － 消防覚知からt-PA・血管内治療まで － 急性期脳卒中診療勉強会 『rtPA投与プロトコルの改善 いかにはやく投与するか』 小倉記念病院 脳神経外科部長 松本省二先生	
1/26 ～2/2 救急救命士研修所生研修課程(3名)	1/26 第73回高知医療センター救急症例検討会 参加者 78名 ・徐脈を呈したショックの1例 ～傷病者観察について～ ・リフィーディング症候群予防について振り返り学んだこと ～アルコール性ケトアシドーシス患者を通して～ ・乳酸アシドーシスの2症例	
	2/1 平成26年度第3回高知医療センターICLSコース 受講生 18名	
2/23 ～3/20 救急救命士就業前病院実習(1名)	2/22 第2回院内メディカルラリー チャレンジャー 3チーム9名 2/23 第150回救急医療症例検討会 参加者 77名 ・熱傷の初期治療 ～初期輸液と熱傷看護～ ・早期医師接触について考える 3/23 第13回ドクターヘリ事後症例検討部会 参加者 68名 ・高知県ドクターヘリの活動実績について ・外傷に対する救急活動 ・馬路村で発生した労災事案について (① 情報共有に必要なこと ② 防災ヘリ・ドクヘリ どちらを要請する?)	

11.ドクターカー出動実績 平成 22年度～平成26年度

平成	22年度	23年度	24年度	25年度	26年度	合計
出動回数	41	54	63	35	58	251

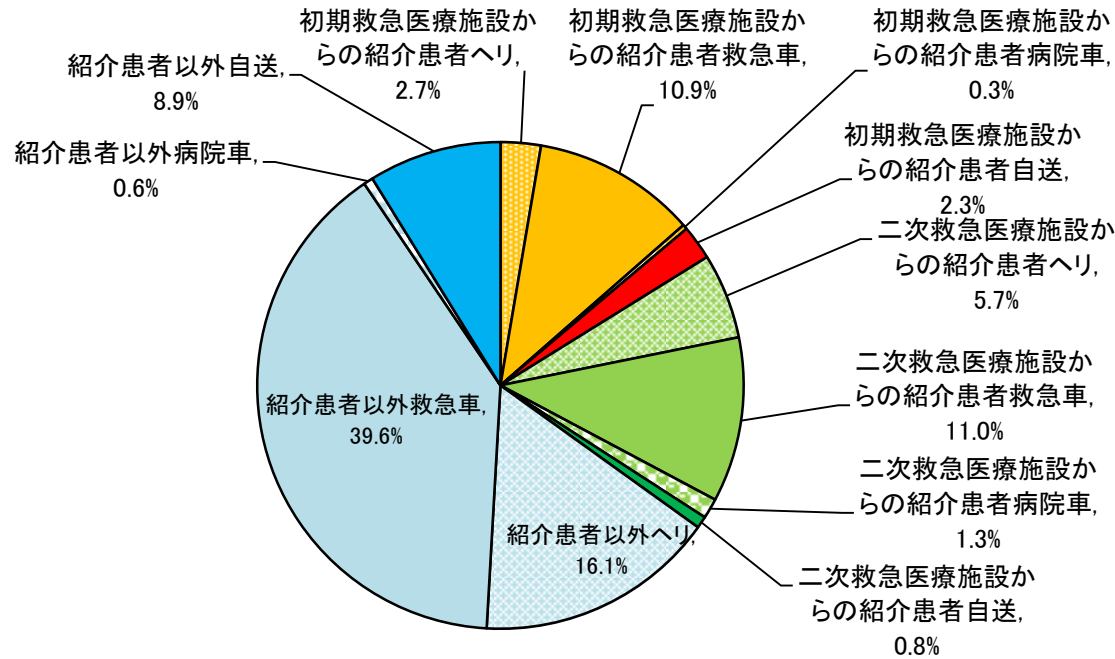
平成22年8月12日運行開始



●平成26年度地域別出動区分別出動件数

地域 区分	地域				総計
	西部	高知市	東部	県外	
現場	0	3	11	0	14
ランデブー	3	1	32	0	36
要請解除	0	0	8	0	8
総計	3	4	51	0	58

12. 救命救急センター取扱三次患者内訳(紹介患者搬送別)



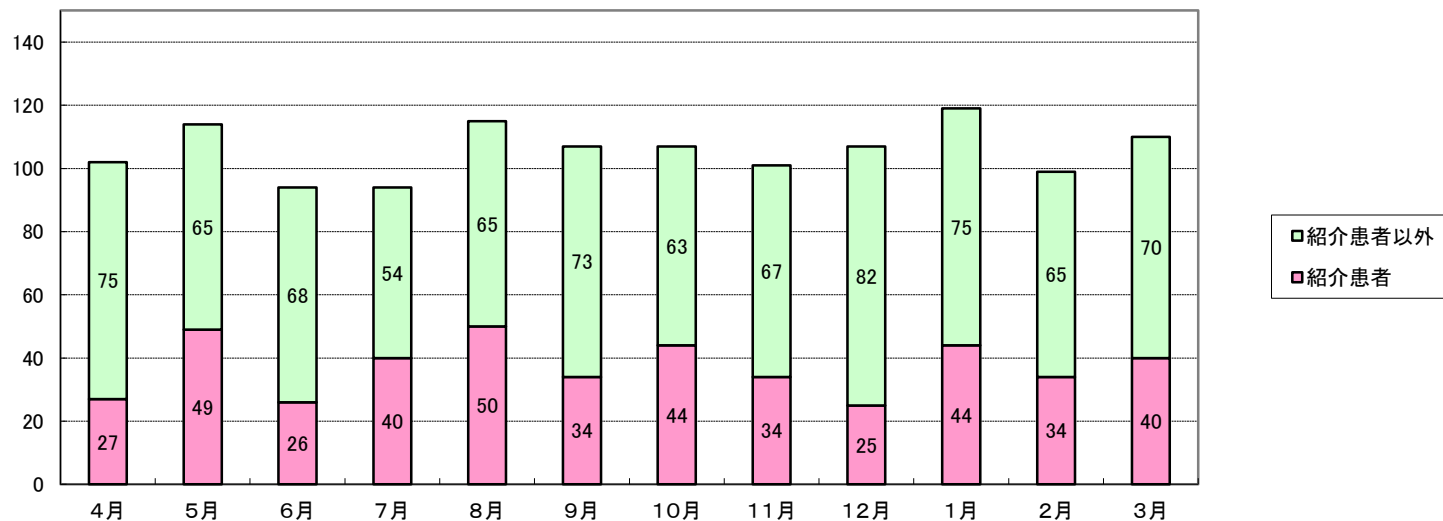
	人数	%
ヘリ	309	24.3%
救急車	809	63.8%
自送	151	11.9%
入院	1269	100.0%
外来	0	0.0%

※病院車は救急車に含む

紹介患者	紹介患者以外	総計
447	822	1269

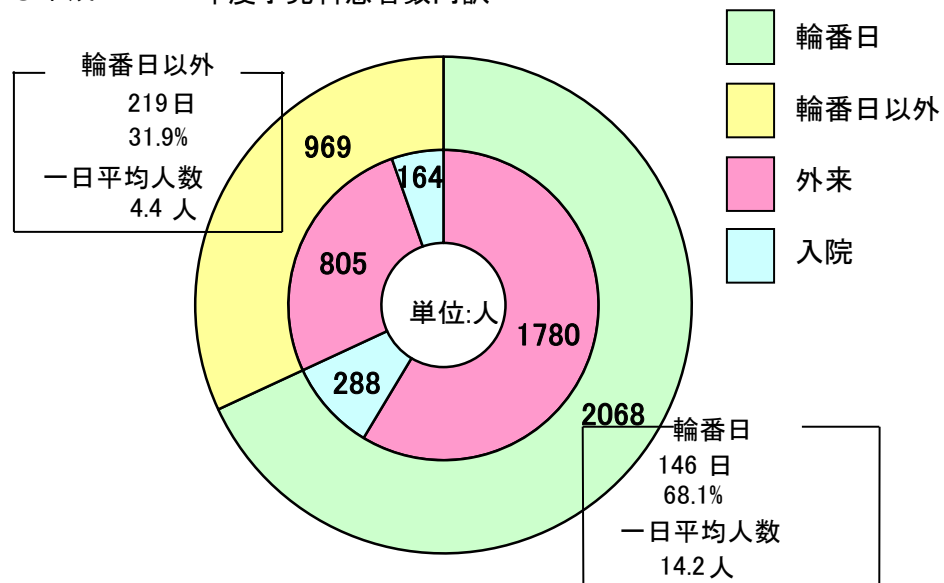
※三次救急医療施設からの病院車搬送7件は、紹介患者以外に含む(近森病院6件、高知赤十字病院1件)

平成26年度 月別三次患者数(紹介患者別)



13.平成26年度 救命救急センター取扱小児科患者内訳(輪番日別)

●平成 22～26 年度小児科患者数内訳

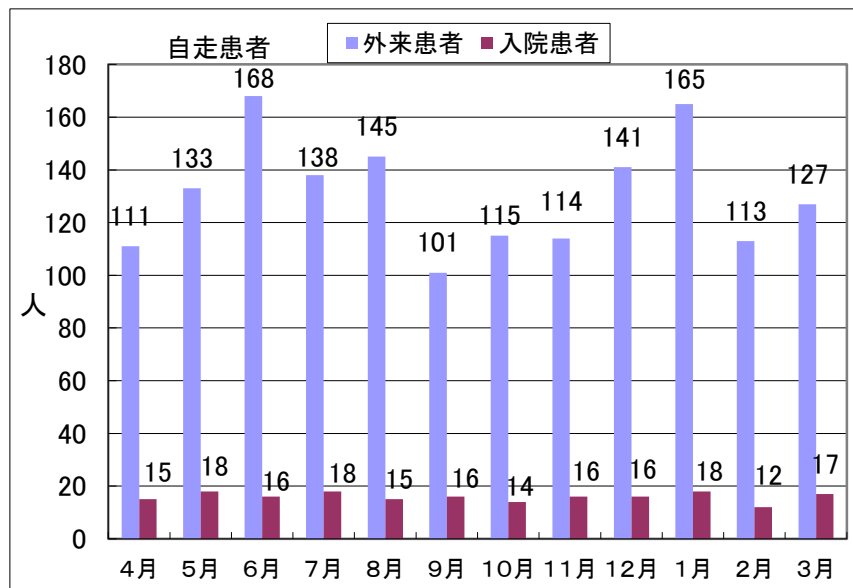
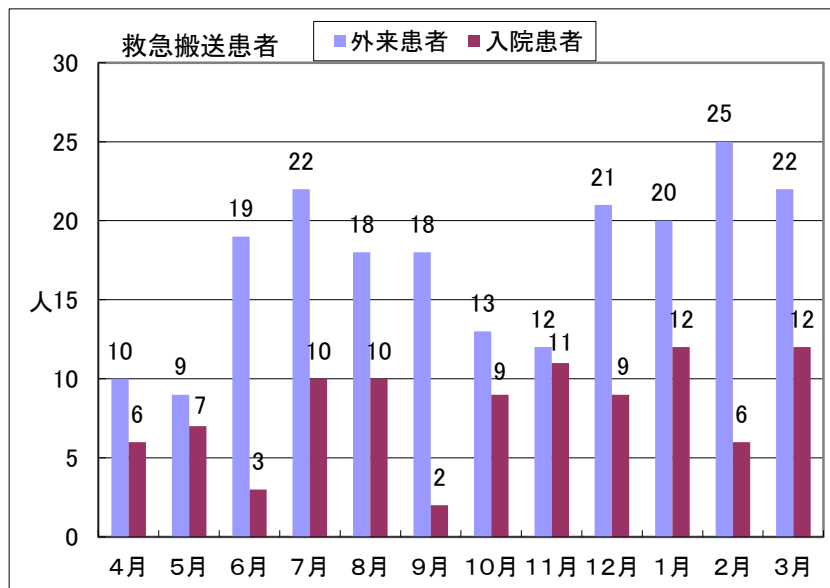


	人数	%	一日平均
入院	452	14.9%	8.3
外来	2,585	85.1%	
小児科全体	3,037	100.0%	

年度別患者数

年度	輪番日患者数			輪番日以外患者数			小児科患者合計		
	患者数	日数	一日平均	患者数	日数	一日平均	患者数	日数	一日平均
H26	2,068	146	14.2	969	219	4.4	3,037	365	8.3
H25	2,090	147	14.2	1,013	218	4.6	3,103	365	8.5
H24	2,434	159	15.3	1,058	206	5.1	3,492	365	9.6
H23	2,215	143	15.5	1,252	223	5.6	3,467	366	9.5
H22	1,866	119	15.7	1,500	246	6.1	3,366	365	9.2

●輪番日における小児科患者搬送別・入院患者数



14. 平成26年度 t-PA施行症例数_月別推移

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
H26	2	3	4	2	2	1	3	5	2	1	4	4	33
H25	2	2	2	2	3	1	4	5	3	0	0	3	27
H24	1	0	0	1	1	0	1	4	4	0	1	1	14

15. 平成26年度重篤患者数

年間重篤患者数(平成26年4月～平成27年3月)

一つの症例で複数の項目に該当する場合は、最も適切なもの一つのみを選択する。

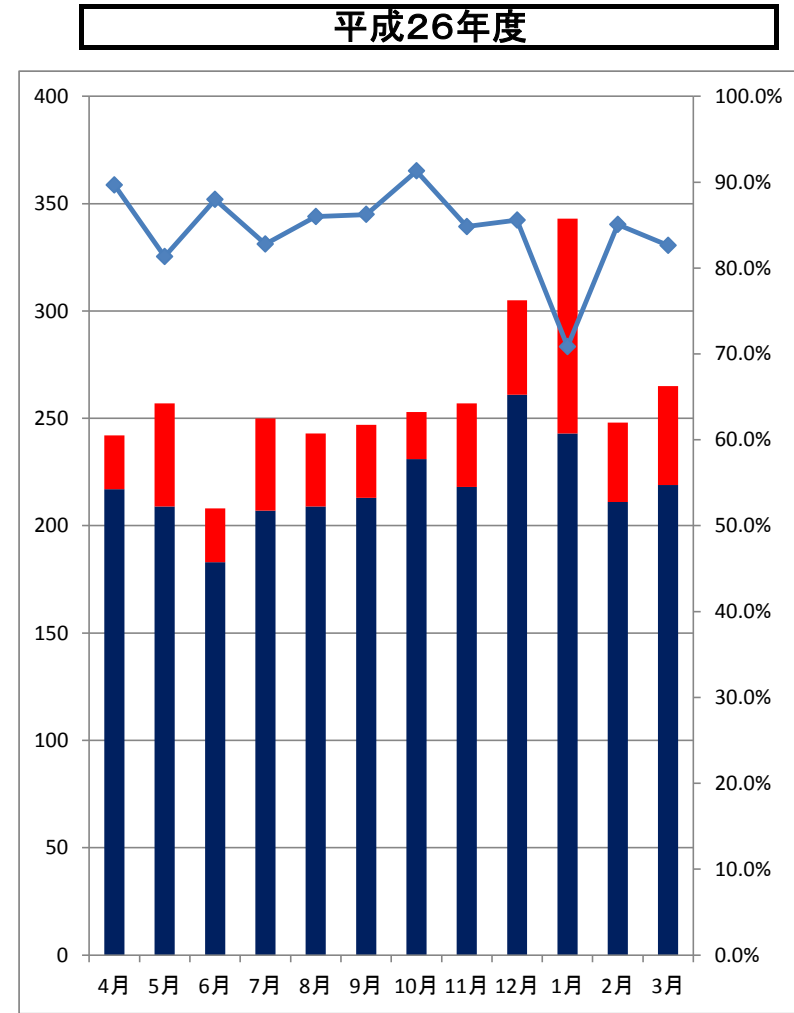
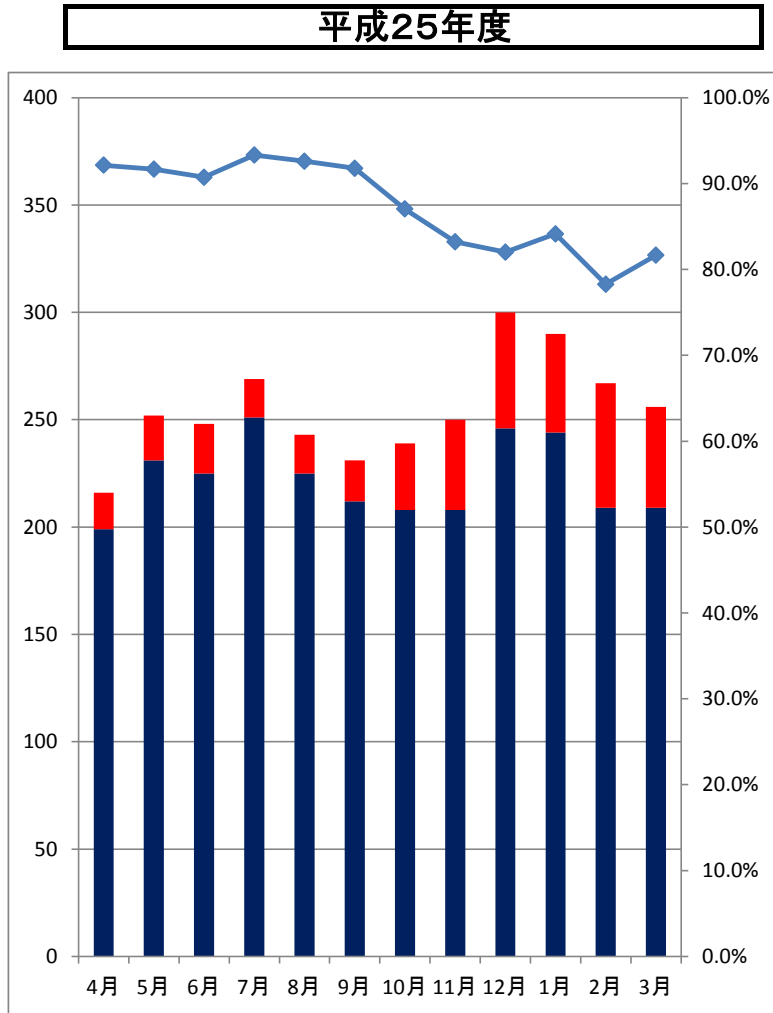
番号	疾病名	基準(基準を満たすもののみ数えること)	患者数 (人)	退院・転院 (転院を含む) (人)	死亡 (人)
1	病院外心停止	病院前心拍再開例、外来での死亡確認例を含む	103	9	94
2	重症急性冠症候群	切迫心筋梗塞、急性心筋梗塞又は緊急冠動脈カテーテル施行例	153	145	8
3	重症大動脈疾患	急性大動脈解離又は大動脈瘤破裂	46	36	10
4	重症脳血管障害	来院時JCS 100以上、開頭術、血管内手術施行例又はtPA療法施行例	184	151	33
5	重症外傷	Max AISが3以上又は緊急手術施行例	238	222	19
6	重症熱傷	Artzの基準による	13	10	3
7	重症急性中毒	来院時JCS 100以上又は血液浄化法施行例	24	24	0
8	重症消化管出血	緊急内視鏡施行例	32	29	3
9	重症敗血症	感染性SIRSで臓器不全、組織低灌流又は低血圧を呈する例	104	82	22
10	重症体温異常	熱中症又は偶発性低体温症で臓器不全を呈する例	10	6	4
11	特殊感染症	ガス壊疽、壊死性筋膜炎、破傷風等	7	6	1
12	重症呼吸不全	人工呼吸器管理症例(1から11までを除く。)	24	16	8
13	重症急性心不全	人工呼吸器管理症例又はSwan-Ganzカテーテル、PCPS若しくはIABP使用症例(1から11までを除く。)	97	88	9
14	重症出血性ショック	24時間以内に10単位以上の輸血必要例(1から11までを除く。)	29	28	1
15	重症意識障害	JCS 100以上が24時間以上持続(1から11までを除く。)	20	16	4
16	重篤な肝不全	血漿交換又は血液浄化療法施行例(1から11までを除く。)	11	8	3
17	重篤な急性腎不全	血液浄化療法施行例(1から11までを除く。)	23	23	0
18	その他の重症病態	重症膵炎、内分泌クレーゼ、溶血性尿毒症性症候群などで持続動注療法、血漿交換又は手術療法を実施した症例(1から17までを除く。)	3	2	1
合計			1121	901	223

「5.重症外傷」の内訳

		患者数 (人)	退院・転院 (転院を含む) (人)	死亡 (人)
AIS ≥ 3	AIS ≥ 3が2つ以上の症例	93	86	9
	開放骨折	9	9	0
	その他	119	111	9
緊急手術症例 (AIS < 3)	開放骨折	2	2	0
	その他	15	14	1
		238	222	19

16. 応需率調べ

1. 月別応需率

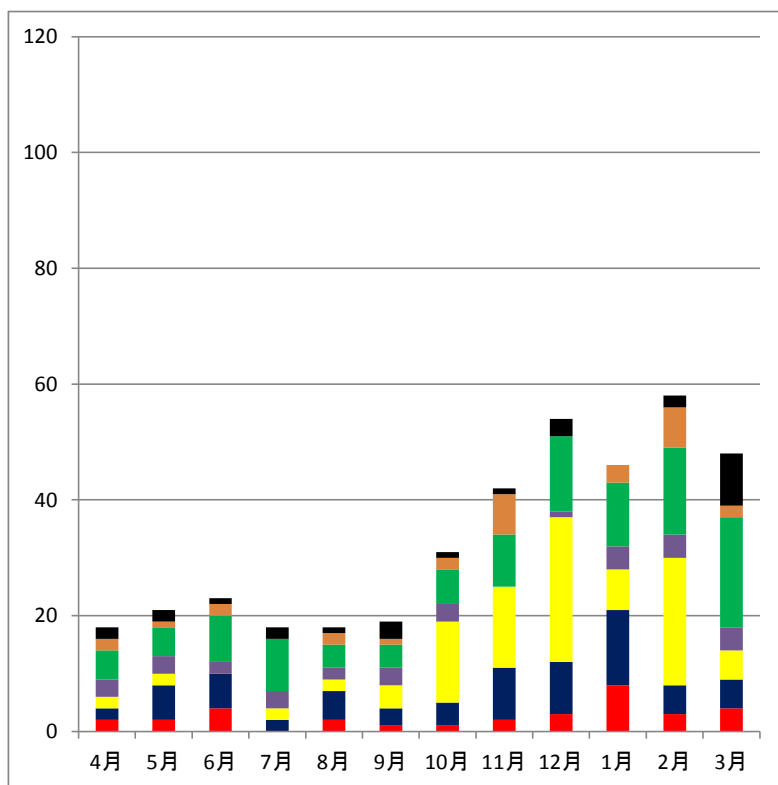


平成25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要請件数(件)	216	252	248	269	243	231	239	250	300	290	267	256	3061
■受入件数(件)	199	231	225	251	225	212	208	208	246	244	209	209	2667
■収容不可(件)	17	21	23	18	18	19	31	42	54	46	58	47	394
◆応需率(%)	92.1%	91.7%	90.7%	93.3%	92.6%	91.8%	87.0%	83.2%	82.0%	84.1%	78.3%	81.6%	87.1%

平成26年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
要請件数(件)	242	257	208	250	243	247	253	257	305	343	248	265	3118
■受入件数(件)	217	209	183	207	209	213	231	218	261	243	211	219	2621
■収容不可(件)	25	48	25	43	34	34	22	39	44	100	37	46	497
◆応需率(%)	89.7%	81.3%	88.0%	82.8%	86.0%	86.2%	91.3%	84.8%	85.6%	70.8%	85.1%	82.6%	84.1%

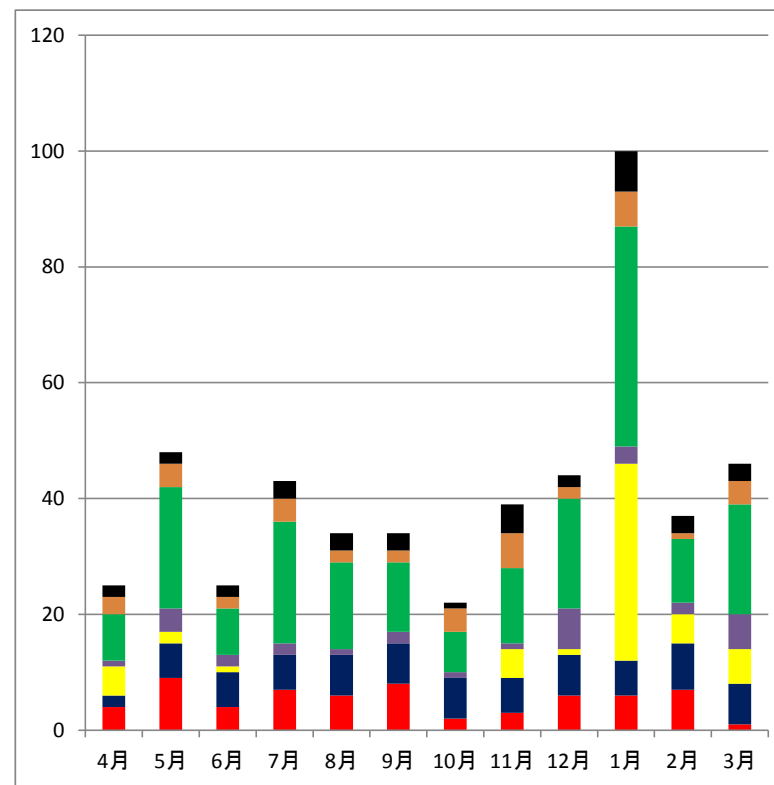
2. 收容不可理由別件数

平成25年度



平成25年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
救急車・ヘリ重複	2	2	4	0	2	1	1	2	3	8	3	4	32
OP対応不可	2	6	6	2	5	3	4	9	9	13	5	5	69
満床	2	2	0	2	2	4	14	14	25	7	22	5	99
小児輪番を勧める	3	3	2	3	2	3	3	0	1	4	4	4	32
かかりつけ・近医・1次2次を勧める	5	5	8	9	4	4	6	9	13	11	15	19	108
特殊科	2	1	2	0	2	1	2	7	0	3	7	2	29
その他	2	2	1	2	1	3	1	1	3	0	2	9	27
合計	18	21	23	18	18	19	31	42	54	46	58	48	396

平成26年度

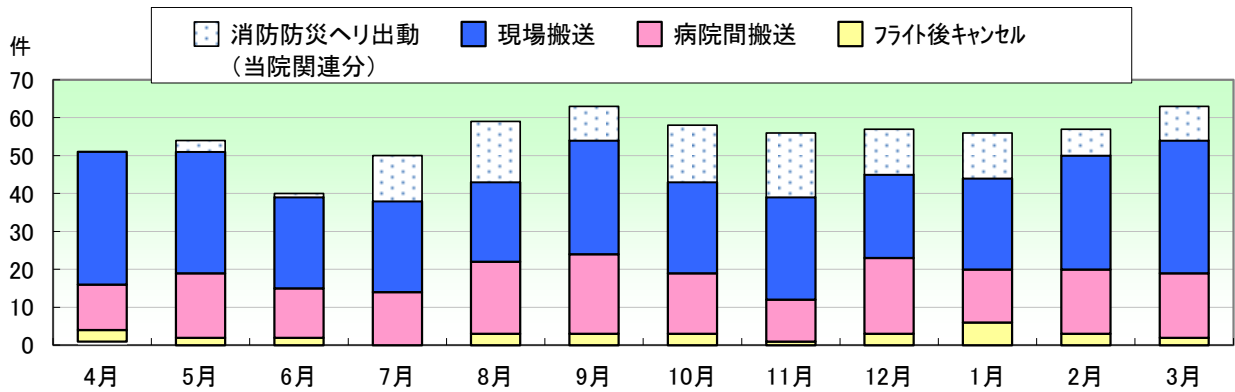


平成26年度	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計
救急車・ヘリ重複	4	9	4	7	6	8	2	3	6	6	7	1	63
OP対応不可	2	6	6	6	7	7	7	6	7	6	8	7	75
満床	5	2	1	0	0	0	0	5	1	34	5	6	59
小児輪番を勧める	1	4	2	2	1	2	1	1	7	3	2	6	32
かかりつけ・近医・1次2次を勧める	8	21	8	21	15	12	7	13	19	38	11	19	192
特殊科	3	4	2	4	2	2	4	6	2	6	1	4	40
その他	2	2	2	3	3	3	1	5	2	7	3	3	36
合計	25	48	25	43	34	34	22	39	44	100	37	46	497

17. ドクターヘリ出動実績集計表(平成26年度)

①出動内訳

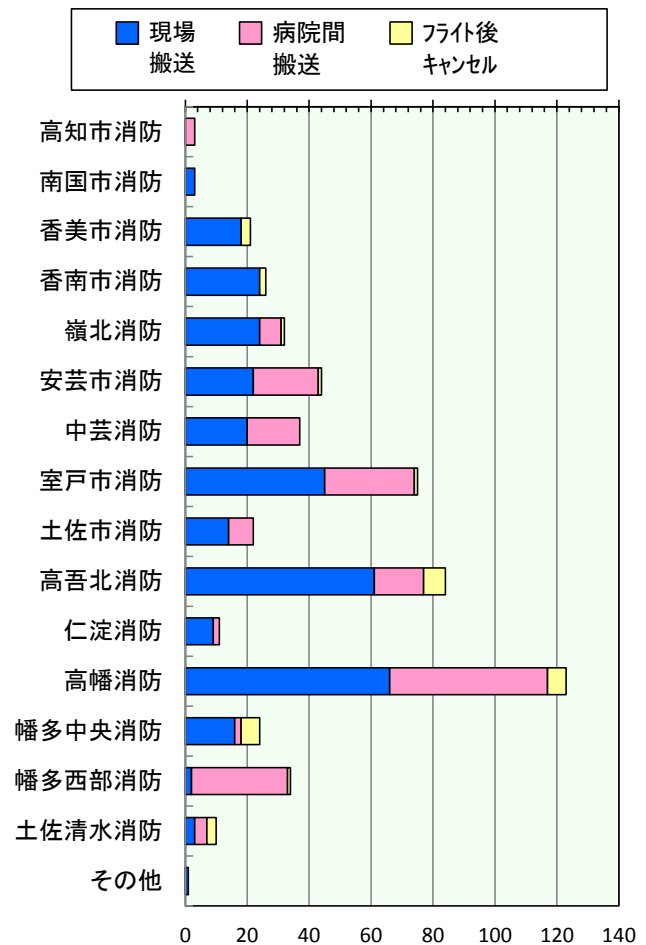
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	26年度	25年度
ドクターヘリ出動	50	51	39	38	43	54	43	39	45	44	50	54	550	524
出動区分														
現場搬送	35	32	24	24	21	30	24	27	22	24	30	35	328	297
病院間搬送	12	17	13	14	19	21	16	11	20	14	17	17	191	206
フライト後キャンセル	3	2	2	0	3	3	3	1	3	6	3	2	31	21
1日あたり件数	1.67	1.65	1.30	1.23	1.39	1.80	1.39	1.30	1.45	1.42	1.79	1.74	1.51	1.44
消防防災ヘリ出動 (当院関連分)	0	3	1	12	16	9	15	17	12	12	7	9	113	80



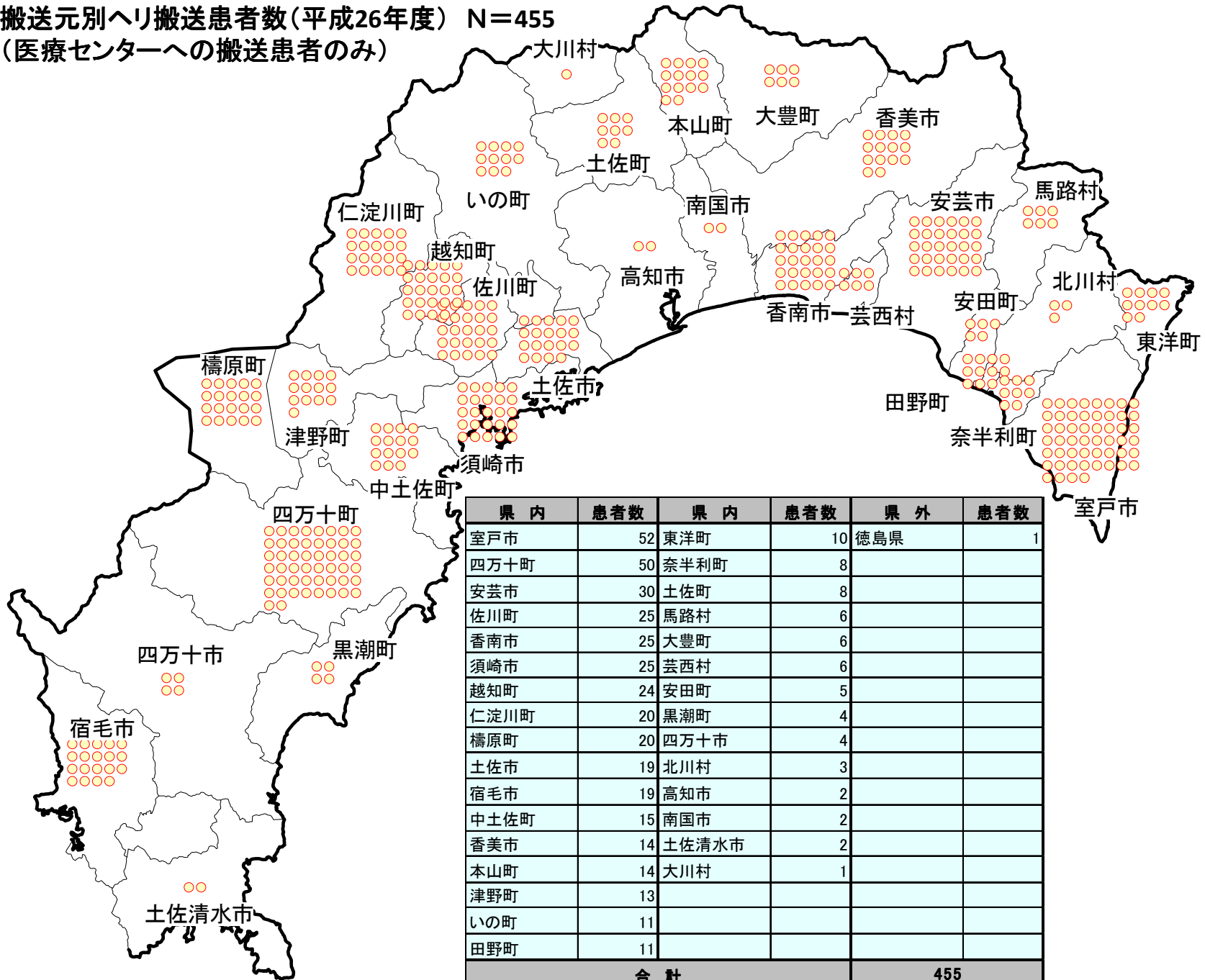
②出動内訳(消防別)

※ドクターヘリ出動分

消防名	26年度			25年度	
	合計	現場搬送	病院間搬送		フライト後キャンセル
高知市消防	3	0	3	0	5
南国市消防	3	3	0	0	5
香美市消防	21	18	0	3	23
香南市消防	26	24	0	2	18
嶺北消防	32	24	7	1	37
安芸市消防	44	22	21	1	66
中芸消防	37	20	17	0	32
室戸市消防	75	45	29	1	64
土佐市消防	22	14	8	0	19
高吾北消防	84	61	16	7	56
仁淀消防	11	9	2	0	3
高幡消防	123	66	51	6	133
幡多中央消防	24	16	2	6	19
幡多西部消防	34	2	31	1	41
土佐清水消防	10	3	4	3	2
その他	1	1	0	0	1
出動件数	550	328	191	31	524



搬送元別へり搬送患者数(平成26年度) N=455
 (医療センターへの搬送患者のみ)



基地病院以外への搬送件数(26年度)

(ドクターヘリ出動分)

搬送先	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	合計	25年度
近森病院	2	1	3	2	1	4	2	6	5	4	3	8	41	18
高知大学医学部附属病院	6	1	1	2	2	3		1	3	1	4	3	27	20
高知赤十字病院	5	5		3		1			1	2	1	5	23	28
あき総合病院	1	1		3	1		2	3	1			1	13	0
幡多けんみん病院	1	1		1		2		1	1		1		8	9
田野病院	2	1		1		3							7	3
国立高知病院	1												1	1
くぼかわ病院										1		1	2	0
高北病院		2											2	0
室戸病院						2							2	1
須崎くろしお病院									1				1	4
JA高知病院	1												1	0
四万十市民病院								1					1	0
北島病院								1					1	0
前田病院									1				1	2
清和病院											1		1	1
渭南病院												1	1	0
嶺北中央病院													0	2
土佐市民病院													0	2
県外		1	1			1	2	3	2	2		1	13	10
計	19	12	4	12	4	15	4	13	13	8	10	19	133	101